

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年3月3日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉富 純男
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室広報課長 (氏名) 日高 悟 (TEL) 092-734-1217
 四半期報告書提出予定日 平成27年3月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	261,354	2.1	12,974	△12.6	12,693	△11.3	8,227	△5.6
26年3月期第3四半期	256,005	3.1	14,852	11.3	14,316	17.6	8,712	22.0

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 11,562百万円(△0.9%) 26年3月期第3四半期 11,666百万円(54.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	20.83	20.76
26年3月期第3四半期	22.06	22.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	455,525	136,542	29.3
26年3月期	442,893	127,526	28.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 133,402百万円 26年3月期 124,579百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	3.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,600	1.6	16,600	△18.4	15,900	△19.5	9,700	△14.4	24.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	396,800,930株	26年3月期	396,800,930株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,849,161株	26年3月期	1,885,014株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	394,914,401株	26年3月期3Q	394,921,702株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成 27 年 3 月期の個別業績予想 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	140,200 0.1	11,100 △21.7	7,800 △12.0	19.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) セグメント別損益概況	11
(2) 数量等(連結)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、堅調な公共投資や雇用情勢の改善に加え、円安の進行や原油価格の下落もあり、基調的には緩やかな回復が続きました。

当第3四半期連結累計期間の営業収益は2,613億5千4百万円（前年同期比 2.1%増）、営業利益は129億7千4百万円（前年同期比 12.6%減）、経常利益は126億9千3百万円（前年同期比 11.3%減）、四半期純利益は82億2千7百万円（前年同期比 5.6%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

(運輸業)

鉄道事業及びバス事業で、運賃改定による回数券等の先買いの反動があったことや、バス事業での路線効率化の影響や高速バス収入の減少等により、運輸業の営業収益は633億2千9百万円（前年同期比 0.7%減）、営業利益は、人件費の増加等もあり40億1千8百万円（前年同期比 15.5%減）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 0.1%減（前年同期比）、バス事業（乗合）で 0.4%減（前年同期比）となりました。

(不動産業)

不動産賃貸事業において、天神きらめき通りビルの取得等による増収があった一方、不動産分譲事業での戸建住宅等の販売戸数の減少等により、不動産業の営業収益は361億6千7百万円（前年同期比 4.1%減）、営業利益は53億1千4百万円（前年同期比 15.6%減）となりました。

なお、分譲販売区画数は271区画（前年同期比 99区画減）となりました。

(流通業)

ストア事業で、西鉄ストア津屋崎店（現 レガネットガーデン福津）等の建替えに伴う店舗休業に加え、競合店の影響による既存店の減収等もあり、流通業の営業収益は603億3千2百万円（前年同期比 2.7%減）、営業利益は2億7千4百万円（前年同期比 49.5%減）となりました。

(物流業)

国際物流事業で、アジアを中心に取扱高が増加していることや、海外子会社での為替変動による円換算額の増加等により、物流業の営業収益は631億1千4百万円（前年同期比 15.0%増）、営業利益は15億7千9百万円（前年同期比 15.1%増）となりました。

なお、国際貨物取扱高は航空輸出で 16.8%増（前年同期比）、航空輸入で 6.2%増（前年同期比）、海運輸出で 4.2%増（前年同期比）、海運輸入で 21.7%増（前年同期比）となりました。

(レジャー・サービス業)

飲食事業等での減収があった一方、ホテル事業での客室単価の上昇や広告事業での受注増等により、レジャー・サービス業の営業収益は284億4千4百万円（前年同期比 0.1%増）、営業利益は、その他サービス事業での費用の増加等もあり15億2千万円（前年同期比 6.9%減）となりました。

(その他)

車両整備関連事業等での受注増や利益率の改善等により、その他の営業収益は346億9千3百万円（前年同期比 1.9%増）、営業利益は4億7千3百万円（前年同期比 67.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、受取手形及び売掛金が減少した一方、土地等の有形固定資産や販売土地及び建物の増加等により、前連結会計年度末に比べ126億3千2百万円増加し、4,555億2千5百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が減少した一方、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ36億1千6百万円増加し、3,189億8千3百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ90億1千6百万円増加し、1,365億4千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の状況を踏まえ平成26年11月6日公表の内容から変更しています。

営業収益につきましては、国際物流事業（海外子会社）での為替変動による円換算額の増加等により、前回予想を上回る見込みです。

営業利益につきましては、不動産分譲事業での粗利の増加や運輸業での動力費の減少等により、前回予想を上回る見込みです。

経常利益及び当期純利益につきましては、営業利益の増加に加え営業外損益の改善等により、前回予想を上回る見込みです。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から主として給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を、主として退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が121百万円増加し、利益剰余金が70百万円減少しています。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,061	27,705
受取手形及び売掛金	35,192	30,115
販売土地及び建物	18,452	23,775
商品及び製品	3,404	4,194
仕掛品	687	3,168
原材料及び貯蔵品	1,957	1,966
繰延税金資産	3,706	1,774
その他	4,829	6,805
貸倒引当金	△143	△159
流動資産合計	98,149	99,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	157,618	162,230
機械装置及び運搬具（純額）	16,721	15,747
土地	93,903	98,718
建設仮勘定	24,939	24,758
その他（純額）	6,020	7,125
有形固定資産合計	299,204	308,580
無形固定資産		
のれん	366	224
その他	4,999	4,443
無形固定資産合計	5,366	4,667
投資その他の資産		
投資有価証券	26,578	30,548
繰延税金資産	8,789	7,499
その他	5,089	5,358
貸倒引当金	△285	△474
投資その他の資産合計	40,172	42,931
固定資産合計	344,743	356,180
資産合計	442,893	455,525

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,585	36,606
短期借入金	35,240	34,149
1年内償還予定の社債	14,000	—
未払消費税等	600	2,829
未払法人税等	5,028	606
前受金	14,786	16,815
賞与引当金	5,170	1,781
その他の引当金	172	95
その他	21,345	23,818
流動負債合計	139,931	116,703
固定負債		
社債	50,000	60,000
長期借入金	70,333	84,785
繰延税金負債	722	1,059
その他の引当金	409	355
退職給付に係る負債	22,446	22,608
長期預り保証金	29,334	30,751
その他	2,189	2,717
固定負債合計	175,436	202,279
負債合計	315,367	318,983
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,916	12,914
利益剰余金	84,055	89,839
自己株式	△675	△665
株主資本合計	122,453	128,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,366	7,953
繰延ヘッジ損益	△1	28
為替換算調整勘定	179	394
退職給付に係る調整累計額	△3,418	△3,219
その他の包括利益累計額合計	2,126	5,157
新株予約権	317	362
少数株主持分	2,629	2,777
純資産合計	127,526	136,542
負債純資産合計	442,893	455,525

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業収益	256,005	261,354
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	220,990	228,053
販売費及び一般管理費	20,162	20,326
営業費合計	241,153	248,379
営業利益	14,852	12,974
営業外収益		
受取利息	26	21
受取配当金	554	716
持分法による投資利益	113	131
雑収入	879	950
営業外収益合計	1,574	1,819
営業外費用		
支払利息	1,811	1,710
雑支出	297	389
営業外費用合計	2,109	2,100
経常利益	14,316	12,693
特別利益		
固定資産売却益	546	509
受託工事金受入額	148	70
工事負担金等受入額	146	110
その他	154	283
特別利益合計	996	974
特別損失		
固定資産圧縮損	295	274
固定資産除却損	247	94
減損損失	25	—
その他	64	45
特別損失合計	632	415
税金等調整前四半期純利益	14,680	13,252
法人税、住民税及び事業税	3,558	2,673
法人税等調整額	2,201	2,079
法人税等合計	5,759	4,753
少数株主損益調整前四半期純利益	8,920	8,499
少数株主利益	208	271
四半期純利益	8,712	8,227

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,920	8,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,868	2,588
繰延ヘッジ損益	4	29
為替換算調整勘定	821	232
退職給付に係る調整額	—	198
持分法適用会社に対する持分相当額	52	13
その他の包括利益合計	2,746	3,062
四半期包括利益	11,666	11,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,317	11,258
少数株主に係る四半期包括利益	349	303

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	63,748	37,696	61,992	54,860	28,423	246,721	34,050	△24,766	256,005
セグメント利益	4,752	6,294	544	1,373	1,632	14,597	283	△27	14,852

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	14,597
「その他」の区分の利益	283
セグメント間取引消去	377
全社費用(注)	△405
四半期連結損益計算書の営業利益	14,852

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	63,329	36,167	60,332	63,114	28,444	251,388	34,693	△24,728	261,354
セグメント利益	4,018	5,314	274	1,579	1,520	12,707	473	△207	12,974

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,707
「その他」の区分の利益	473
セグメント間取引消去	358
全社費用(注)	△566
四半期連結損益計算書の営業利益	12,974

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

4. 補足情報

(1)セグメント別損益概況

(第3四半期連結業績)

(単位:億円、単位未満は四捨五入)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	637	633	△ 4	△ 0.7
不動産業	377	362	△ 15	△ 4.1
流通業	620	603	△ 17	△ 2.7
物流業	549	631	83	15.0
レジャー・サービス業	284	284	0	0.1
小計	2,467	2,514	47	1.9
その他	341	347	6	1.9
調整額	△ 248	△ 247	0	-
合計	2,560	2,614	53	2.1
営業利益				
運輸業	48	40	△ 7	△ 15.5
不動産業	63	53	△ 10	△ 15.6
流通業	5	3	△ 3	△ 49.5
物流業	14	16	2	15.1
レジャー・サービス業	16	15	△ 1	△ 6.9
小計	146	127	△ 19	△ 12.9
その他	3	5	2	67.3
調整額	△ 0	△ 2	△ 2	-
合計	149	130	△ 19	△ 12.6

(通期連結業績予想)

(単位:億円、単位未満は四捨五入)

	前期	当期(予想)	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	846	837	△ 9	△ 1.0
不動産業	591	577	△ 14	△ 2.3
流通業	809	797	△ 12	△ 1.5
物流業	766	874	108	14.0
レジャー・サービス業	387	381	△ 6	△ 1.5
小計	3,399	3,466	67	2.0
その他	533	516	△ 17	△ 3.2
調整額	△ 383	△ 376	7	-
合計	3,550	3,606	56	1.6
営業利益				
運輸業	50	44	△ 6	△ 12.1
不動産業	105	83	△ 22	△ 20.9
流通業	5	1	△ 4	△ 78.5
物流業	17	20	3	15.3
レジャー・サービス業	18	15	△ 3	△ 14.9
小計	195	163	△ 32	△ 16.2
その他	13	10	△ 3	△ 25.8
調整額	△ 5	△ 7	△ 2	-
合計	203	166	△ 37	△ 18.4

(2)数量等(連結)

①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	78,661	78,567	△ 94	△ 0.1
定期外	千人	35,457	34,811	△ 646	△ 1.8
定期	千人	43,204	43,756	552	1.3
旅客収入	百万円	15,564	15,385	△ 178	△ 1.1
定期外	百万円	9,737	9,537	△ 200	△ 2.1
定期	百万円	5,826	5,848	21	0.4

②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	203,948	203,126	△ 822	△ 0.4
定期外	千人	114,865	112,651	△ 2,214	△ 1.9
一般	千人	109,584	107,387	△ 2,197	△ 2.0
高速	千人	5,281	5,264	△ 17	△ 0.3
定期	千人	89,083	90,475	1,392	1.6
旅客収入	百万円	36,878	36,535	△ 342	△ 0.9
定期外	百万円	27,524	26,946	△ 577	△ 2.1
一般	百万円	20,854	20,366	△ 487	△ 2.3
高速	百万円	6,669	6,580	△ 89	△ 1.3
定期	百万円	9,353	9,589	235	2.5

③分譲販売区画数(不動産業)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	370	271	△ 99	△ 26.8
マンション	戸	136	110	△ 26	△ 19.1
戸建	区画	176	133	△ 43	△ 24.4
リノベーション	戸	58	28	△ 30	△ 51.7

④国際貨物取扱高(物流業)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	83	97	14	16.8
航空輸入	千件	268	285	16	6.2
海運輸出	千TEU	38	39	1	4.2
海運輸入	千TEU	43	52	9	21.7